



新大学の間



大阪府立大学では、大阪市立大学と統合して新しい大学を設置しようとする動きがあります。その府市大統合に関して、「新・公立大学」大阪モデル（基本構想）が2月27日に策定されたので、今回はその中から情報をピックアップしてお届けします。

その前に… どうして統合するのか？

統合することで両大学が持つリソースを最大限に活用し、大阪が抱える地域課題を解決します。また、大学間競争に打ち勝つ戦略性やスケールを持つことで大阪を国際的に発展させることが狙いです。

参考：「新・公立大学」大阪モデル（基本構想）

統合してレベルアップ!?

新大学では大きく分けて3つの力が強くなるということです。

I. 教育力



府大が展開している学際性を重視した学域制と、市大の学術性に主軸を置く学部制。この二つを合わせることで、大阪をけん引するグローバルな人材が育成できます。



具体的には

地域の課題から地球規模の課題まで
連携・協力して解決に取り組む人材

幅広い教養があり、コミュニケーション力や
異文化理解力を併せ持つ人材

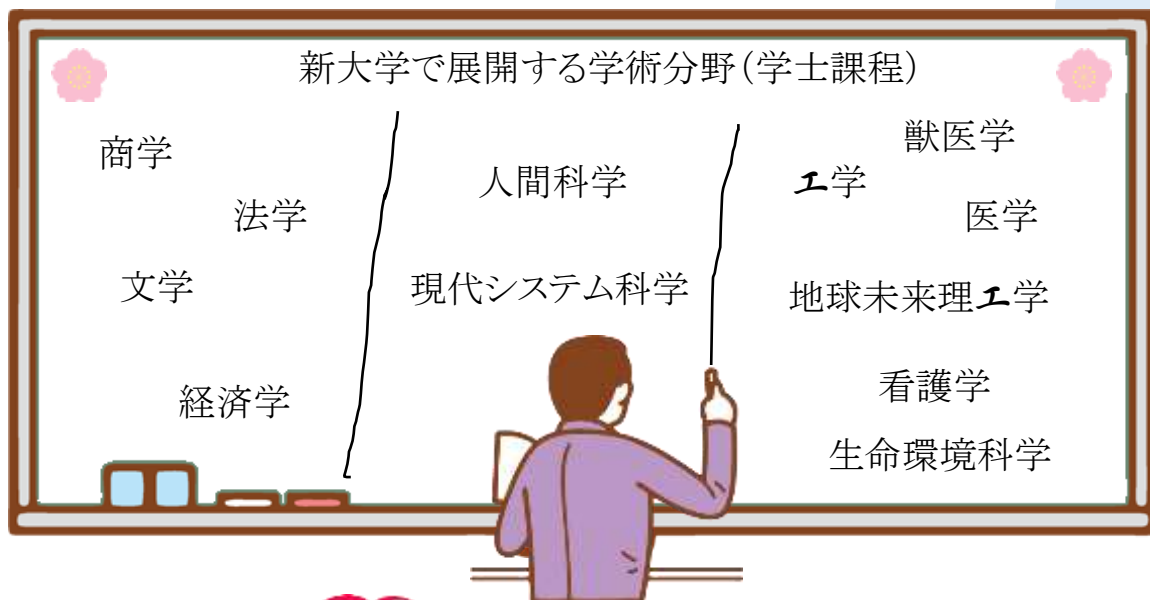


また、カリキュラムの多様性や総合性が拡大し、全学共通教育が充実します。

II. 研究力



- ◇ 府大と市大が持つ研究領域を統合することで、領域の垣根を越えた融合研究が行えます。
- ◇ グリーン、ライフサイエンスなどの大阪が強い先端研究が発展します。
- ◇ 企業、他大学、試験研究機関、自治体と協力し、自由な発想に基づくテーマ型研究と、組織的に取り組む戦略投資型研究ができます。



III. 地域貢献力



行政へ積極的に提言を行い、地域活性化をプロデュースできます。

大阪の歴史や伝統、文化を支えて、大阪の産業活性化に貢献する人材が育成できます。

- 地域で活躍できる人材
- 経営ノウハウとチャレンジ精神をもった起業家を目指す人材
- 大阪の中小企業の振興に貢献する人材

人事・事務体制、キャンパス、社会人大学院、学生支援など、内容盛りだくさんの

「新・公立大学」大阪モデル(基本構想)は本学のウェブサイトからダウンロードできます！



<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/integration/integration.html>